

天童市民病院における勤務医の負担軽減及び処遇改善に資する体制 取組計画(令和2年度)

令和2年3月現在の勤務医の勤務状況
1 医師数 常勤 8名
2 常勤医師週平均勤務時間 常勤週39時間
3 当直回数 3月平均 2.9回(最大4回、最小2回) (日・祝 0.5回、平日2.4回)
4 日直回数 日祝4回 土曜半日3回

目標
・医局の役割分担通知に基づき、医師が担っていた業務等を看護師、コメディカル、事務等、他職種への役割分担を推し進める。
・勤務負担の軽減をより推進する。

分野	現状	令和2年度の目標	目標達成のために必要な手順	達成項目のチェック				備考
				令和2年7月		令和3年3月		
他職種との役割分担(看護師)	看護師が初診時の予診を実施	・実施済	・継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
他職種との役割分担(看護師)	看護師が静脈採血を実施	・実施済	・継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
他職種との役割分担(看護師・事務)	看護師・事務が入院の説明を実施	・実施済	・継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
他職種との役割分担(看護師・検査技師)	看護師・検査技師が検査手順の説明を実施	・実施済	・継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
他職種との役割分担(薬剤師)	服薬指導を薬剤師が一部実施	・薬剤師の服薬指導件数をアップする。	・薬剤師の業務の効率化	<input checked="" type="checkbox"/>	10%	<input checked="" type="checkbox"/>	10%	
他職種との役割分担(管理栄養士・リハ)	リハビリ実施患者の栄養状態の早期期把握が不十分	・リハビリ職員、看護師と管理栄養士の連携による栄養管理の充実	・リハビリ職員、看護師と管理栄養士が連携し、電子カルテで情報共有する	<input checked="" type="checkbox"/>	80%	<input checked="" type="checkbox"/>	90%	
他職種との役割分担(事務職員)	医師事務作業補助者2名配置	・医師事務作業補助者の3名確保	・医師事務作業補助者の資格取得による1名増加	<input checked="" type="checkbox"/>	0%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
多職種との役割分担 (看護師・リハビリテーション・事務職員)	診療予約の効率化がされてない	・診察予約申込書により事前予約を促進する	・看護師と事務との連携	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
	他医療機関との入退院調整に手が取られる	・地域医療連携室による事前調整の徹底	・入退院調整会議の内容充実 ・他医療機関との顔の見える関係の強化	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
	各職種との情報共有に手間がかかる	・電子カルテ更新の際に、情報共有しやすいシステムを構築する	・電子カルテ調整会議にてシステム構築をする	<input checked="" type="checkbox"/>	50%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
医師の負担軽減及び処遇改善	連続当直を行わない勤務体制の実施	・実施済	・継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
	当直翌日の業務内容に対する配慮	・実施済 (当直翌日は午前勤務まで、午後休み)	・継続実施	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	
	日当直への外部医師の積極的活用	・50%程度の利用	・業者の活用により割合を拡大	<input checked="" type="checkbox"/>	80%	<input checked="" type="checkbox"/>	80%	
	休日祝日の外部医師の積極的活用	・かなりの部分で実施済	・基本、外部医師を利用する	<input checked="" type="checkbox"/>	80%	<input checked="" type="checkbox"/>	80%	
	医師数の拡大	・常勤2名の確保	・医師採用活動の強化	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	<input checked="" type="checkbox"/>	100%	

天童市民病院における勤務医の負担軽減及び処遇改善に資する体制 取組計画(令和3年度)

令和3年3月現在の勤務医の勤務状況
1 医師数 常勤 8名
2 常勤医師週平均勤務時間 常勤週39時間
3 当直回数 3月平均 2.2回(最大3回、最小1回) (日・祝 0.5回、平日1.8回)
4 日直回数 日祝0回 土曜半日2回

目標
・医局の役割分担通知に基づき、医師が担っていた業務等を看護師、コメディカル、事務等、他職種への役割分担を推し進める。
・勤務負担の軽減をより推進する。

分野	現状	令和3年度の目標	目標達成のために必要な手順	達成項目のチェック		備考
				令和3年7月	令和4年3月	
他職種との役割分担(看護師)	看護師が初診時の予診を実施	・実施済	・継続実施			
他職種との役割分担(看護師)	看護師が静脈採血を実施	・実施済	・継続実施			
他職種との役割分担(看護師・事務)	看護師・事務が入院の説明を実施	・実施済	・継続実施			
他職種との役割分担(看護師・検査技師)	看護師・検査技師が検査手順の説明を実施	・実施済	・継続実施			
他職種との役割分担(薬剤師)	服薬指導を薬剤師が一部実施	・薬剤師の服薬指導件数をアップする。	・薬剤師の業務の効率化			
他職種との役割分担(管理栄養士・リハ)	リハビリ実施患者の栄養状態の早期把握が不十分	・リハビリ職員、看護師と管理栄養士の連携による栄養管理の充実	・リハビリ職員、看護師と管理栄養士が連携し、電子カルテで情報共有する			
他職種との役割分担(事務職員)	医師事務作業補助者2名配置	・医師事務作業補助者3名配置	・50:1から20:1に格上げのための施設基準を達成(緊急入院年間200人)する			
多職種との役割分担(看護師・リハビリテーション・事務職員)	他医療機関との入退院調整に手が取られる	・地域医療連携室による事前調整の徹底	・入退院調整会議の内容充実 ・他医療機関との顔の見える関係の強化			
	電子カルテの更新により、手管理の業務がなくなったかどうか確認できていない。	・残っている手管理業務や新たにシステム対応できる業務がないか確認し、あればシステム対応をする	・業務の洗い出しを行い、システム対応に変更する			
	夜間に入院できるかどうかわかりにくい	・空床の事前把握による入院ベッドの確保	・入退院調整会議の内容充実 ・電子カルテに掲示			
医師の負担軽減及び処遇改善	連続当直を行わない勤務体制の実施	・実施済	・継続実施			
	当直翌日の業務内容に対する配慮	・実施済 (当直翌日は午前勤務まで、午後休み)	・継続実施			
	日当直への外部医師の積極的活用	・50%程度の利用	・業者の活用により割合を拡大			
	休日祝日の外部医師の積極的活用	・かなりの部分で実施済	・基本、外部医師を利用する			
	業務量や内容を把握した上で、特定の個人に業務負担が集中しないよう配慮	・新たに発熱外来やワクチン接種の業務等が開始される中での配慮	・医師との調整(医局会)			